

内航船舶輸送統計速報 (令和 5 年 2 月分)

1. 概況

総輸送量は、25,078 千トン（前年同月比 1.3%減）、12,368 百万トンキロ（前年同月比 2.2%減）であり、大型鋼船は 16,603 千トン（前年同月比 1.9%増）、9,101 百万トンキロ（前年同月比 0.3%減）、小型鋼船は 7,290 千トン（前年同月比 6.7%減）、3,051 百万トンキロ（前年同月比 6.4%減）であった。

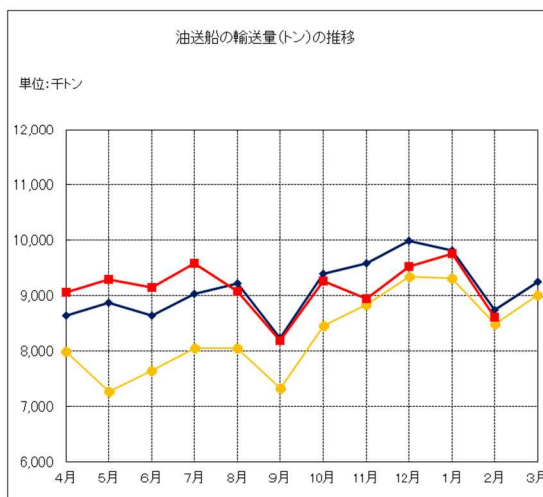
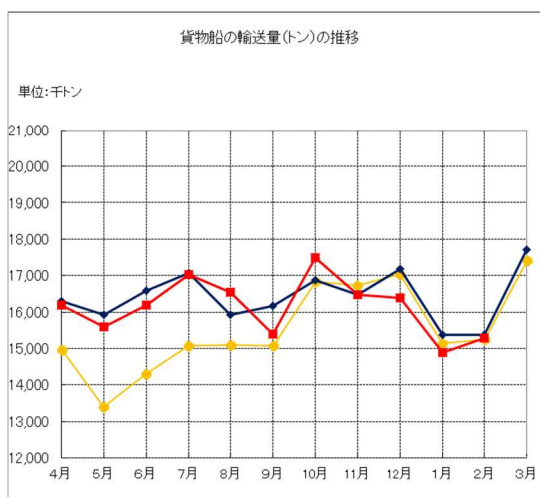
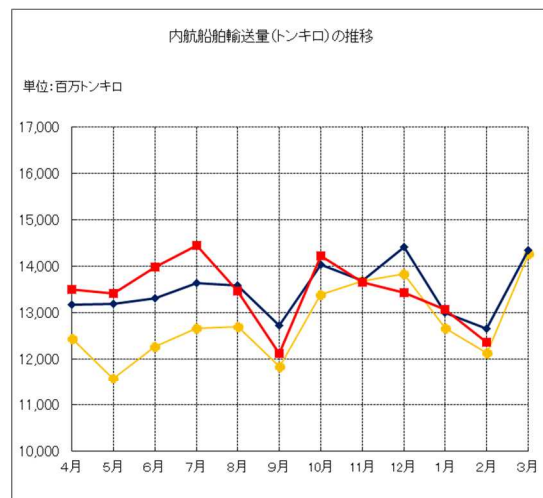
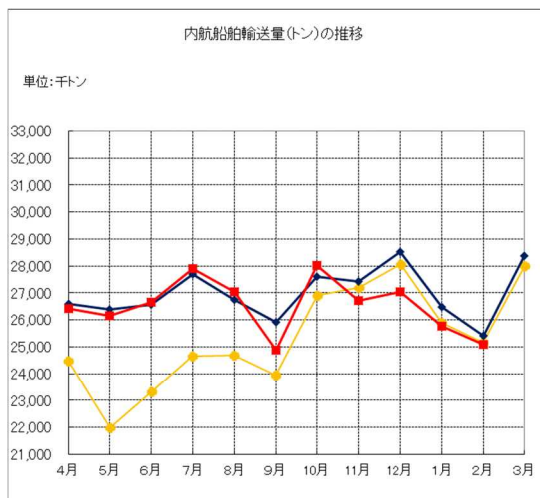
貨物船は 15,281 千トン（前年同月比 0.6%減）、7,870 百万トンキロ（前年同月比 2.7%減）であった。

油送船は 8,612 千トン（前年同月比 1.4%減）、4,283 百万トンキロ（前年同月比 0.4%減）であった。

プッシャーバージ・台船は 1,185 千トン（前年同月比 9.8%減）、215 百万トンキロ（前年同月比 19.0%減）であった。

2. 用途別輸送実績

項 目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合 計	25,078	98.7	12,367,944	97.8
大型鋼船	16,603	101.9	9,101,305	99.7
小型鋼船	7,290	93.3	3,051,470	93.6
プッシャーバージ・台船	1,185	90.2	215,169	81.0
貨 物 船	15,281	99.4	7,870,272	97.3
油 送 船	8,612	98.6	4,282,503	99.6
プッシャーバージ・台船	1,185	90.2	215,169	81.0



凡例：● 令和2年度（2020年度） ◆ 令和3年度（2021年度） ■ 令和4年度（2022年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111（内線 28-743）

担当：染谷、渡辺